

別記第十六号様式（第十九条第一項関係）

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の13の規定により覚醒剤原料の廃棄

令和△△年 △△月 △日

住 所 松山市一番町4丁目4-2

氏 名 株式会社 えひめ〇〇薬局
代表取締役 愛媛 太郎

開設者が、地方公共団体若しくは法人の場合は、届出者の氏名は法人の名称、当該施設長の職名及び氏名、住所は当該施設の所在地を記載し、公印等を押印しても差し支えありません。

愛 媛 県 知 事 殿

一般的名称を記載してください。
（日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称）

廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量	セレギリン塩酸塩 2.5 mg錠 0.5 錠
廃棄しようとする施設の所在地及び名称	松山市一番町4丁目4-2 えひめ〇〇薬局
廃 棄 の 日 時	令和△△年△△月△△日
廃 棄 の 場 所	〇〇保健所 検査室
廃 棄 の 事 由	調剤のため半割して残った半錠であり、使用の見込みがないため。
参 考 事 項	セレギリン塩酸塩錠 2.5 mg「〇〇〇」

廃棄の日時及び廃棄の場所については、届け出先の保健所にあらかじめ相談のうえ記入してください。

販売名（商品名）を記載してください。

備考

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。

別記第十六号様式（第十九条第一項関係）

覚醒剤原料廃棄届出書

覚醒剤取締法第30条の13の規定により覚醒剤原料の廃棄

開設者が、地方公共団体若しくは法人の場合は、届出者の氏名は法人の名称、当該施設長の職名及び氏名、住所は当該施設の所在地を記載し、公印等を押印しても差し支えありません。

令和△△年 △△月 △日

住 所 松山市一番町4丁目4-2

氏 名 医療法人 えひめ〇〇会
医療法人 えひめ〇〇病院長
愛媛 太郎

愛 媛 県 知 事 殿

一般的名称を記載してください。
（日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称）

廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量	セレギリン塩酸塩 2.5 mg錠 16 錠
廃棄しようとする施設の所在地及び名称	松山市一番町4丁目4-2 医療法人 えひめ〇〇病院
廃 棄 の 日 時	令和△△年△△月△△日
廃 棄 の 場 所	〇〇保健所 検査室
廃 棄 の 事 由	期限切れのため。
参 考 事 項	エフピーOD 錠 2.5

廃棄の日時及び廃棄の場所については、届け出先の保健所にあらかじめ相談のうえ記入してください。

販売名（商品名）を記載してください。

備考

- 1 用紙の大きさは、A4とすること。
- 2 字は、墨又はインクを用い、楷書ではつきり書くこと。
- 3 届出者が法人の場合は、氏名欄には、その名称及び代表者の氏名を記載すること。ただし、国の開設する病院又は診療所にあつては、その管理者の氏名を、国の開設する飼育動物診療施設にあつては開設者の指定する職員の氏名を記載すること。
- 4 廃棄しようとする覚醒剤原料の品目及び数量欄には、日本薬局方医薬品にあつては日本薬局方に定められた名称及びその数量を、その他にあつては一般的名称及びその数量を記載すること。